

大泉図書館だより

令和7年7月1日 第109号



大泉図書館キャラクター
おおちゃん いずみん

大泉図書館からのお知らせ

練馬区立大泉図書館・練馬区立大泉障害者地域生活支援センターさくら 共催

地域福祉公開講座『東京2025デフリンピック』～共生社会の実現を～

日時:令和7年7月20日(日) 午後2時～4時

講師:一般財団法人全日本ろうあ連盟

理事・本部事務所所長 山根 昭治氏

場所:大泉図書館 2階視聴覚室

対象:練馬区在住の方(中学生以上)

定員:30名(事前申込・先着) 参加費:無料

※お申し込みは「大泉図書館」または「大泉さくら」にご連絡ください。

※当日の開場は30分前となります。

※当日、熱中症特別警戒アラートが発表された場合は中止となります。
ホームページ、館内ポスターまたは、電話にてご連絡ください。

デフリンピックは、「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」で、4年毎に開催される国際スポーツ大会です。今年ついに日本で初めて開催されます！

講座では「デフリンピックをはじめたきっかけ」、「東京2025年デフリンピックを契機に共生社会の実現を」などをお話しいたします。ぜひご参加ください！

お申込み・お問合せ

大泉図書館 電話:03-3921-0991

大泉障害者地域生活支援センターさくら 電話:03-3925-7386

6月の「浜中文庫を楽しむ会」で紹介された1冊

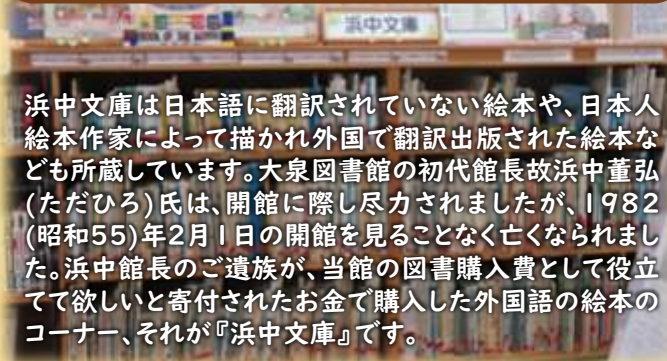
「It could always be worse(ありがたいこつです)」

By Margot Zemch

この物語は、ユダヤの民話からなるお話です。貧しくて不幸な男が、母親と奥さんと6人の子どもたちと一緒に、1部屋しかない小さな家に住んでおり、不平不満ばかりが募る毎日を送っていました。男はたまりかねて、村で一番の法律博士である「ラビ」に相談に行きます。相談に行く度にラビからアドバイスをもらい、その通りに実行しますが、どんどん悪くなるばかりで一向によくなりません。この先一体男の家はどうなっていくのかとハラハラしていると、ラビの最後のアドバイスで男も男の家族もみんな救われ、幸せになれるという物語です。さあ、ラビは、一体どんなアドバイスを男にしたのでしょうか？

現在の会員数は10名程。毎月、大泉図書館の会議室を利用して活動しています。毎回、浜中文庫コーナーの中から作品を選び原文と翻訳、選定理由を発表していきながら作品を味わい深く知るところを目的とした会です。

浜中文庫は日本語に翻訳されていない絵本や、日本人絵本作家によって描かれ外国で翻訳出版された絵本なども所蔵しています。大泉図書館の初代館長故浜中董弘(ただひろ)氏は、開館に際し尽力されましたが、1982(昭和55)年2月1日の開館を見ることなく亡くなりました。浜中館長のご遺族が、当館の図書購入費として役立てて欲しいと寄付されたお金で購入した外国語の絵本のコーナー、それが『浜中文庫』です。





図書館員おすすめ!!



一般書



日本の図像『墨のいろ』
濱田信義/著 パインターナショナル 請求記号721
鎌倉時代中期に中国から渡来し、室町時代に隆盛をみた水墨画。雪舟から大観まで約500年にわたる39人の作品を細部がわかるよう大きめの写真で内容は英語併記で簡潔に紹介。美しいオールカラーの本書は、21cmのコンパクトサイズで、外国人旅行者を含めた博物館めぐりのお供としても好まれそうな一冊。 (K.A)

児童書



『馬のトレーナーのひみつ』
田村正一/まんが Gakken 請求記号78
昔から人を乗せて走り、人と一緒に生きてきた馬。今でも人を乗せて走っているのが「競走馬」です。馬が走っている様子を見たことのある人は多いのではないのでしょうか。速い馬を育てる人たちの秘密が分かる本です。 (S.W)

一般書



『となりの植物相談所』
シンハウ/著 米津篤八/訳 柏書房 請求記号470
著者は絵を描く植物学者。彼女が開く植物相談所には老若男女から様々な相談が持ち込まれます。美しい植物のイラストとともに実際の対話を取り上げたカラーエッセイ集です。 (R.H)

児童書



『ときがとぶそら』
夏目義一/作 金子良則/監修 福音館書店 請求記号48.8
日本では絶滅したトキの生態が細かく描かれています。中国ののどかな農村の空を飛ぶトキが美しく、かつて日本の空にもたくさんのトキが飛んでいたであろうと想像しながら読むと楽しいです。 (M.N)

ミニライブラリーニュース(6/24~7/27)より抜粋 オリジナル版は1階男子・女子トイレにてご覧いただけます

テーマ『日本とは 日本人とは』

『弥生人はどこから来たのか』藤尾慎一郎/著 吉川弘文館 請求記号210.2
先端科学技術は弥生時代像を随分と変貌させている。弥生人の祖先は、どんなDNAの系統をもち、日本列島にいつ到達したのか。最新科学と考古学の学際研究により、画期的な稲作方式への転換がなされた弥生時代と新しい日本人の実像に迫る1冊。

『望遠ニッポン見聞録』ヤマザキマリ/著 幻冬舎 請求記号ヤ
マルコポーロ『東方見聞録』に、中国大陸の東の海上1500マイルに浮かぶ、小さな島国ジパングと表現された日本。そこは、世界一のトイレで、お尻を清潔に保ち、とにかく争いが嫌いで我慢強い、異文化を柔軟に吸収する「平たい顔族」の国だった。

テーマ『SNSの世界』

『SNS×DESIGN22の法則』ウジトモコ/著 ソシム 請求記号675
SNSで発信すれば誰もが注目されるのでしょうか?いいえ、そんなことはありません。様々な工夫をしてみんなに注目されるようなアカウントでなければいけません。どのようなアカウントが注目されるのか、またどのように投稿すればいいのか、など詳しく書かれています。

『#ハッシュタグストーリー』麻布競馬場/著 柿原朋哉/著
カツセマサヒコ/著 木爾チレン/著 双葉社 請求記号ハ
題名の通り、#〇〇で繋がるお話となっています。優秀な姉と比べられ、劣等感を抱えた女の子の話、育児に疲れ、大学時代の恋愛に思いを馳せる女性の話など、他2話ある短編集です。人と人の繋がり、気持ちの変化がヒューマンドラマとして書かれています。

※ミニライブラリーニュース:大泉図書館の図書館員が決めたテーマに基づき、毎月2冊ずつ大泉所蔵の本を紹介しています。



7月の企画展示



展示期間 6月24日~7月27日

一般・特集「夏を快適に過ごす」

夏を快適に過ごすために、酷暑対策についての本や夏らしい本、涼しくなる本などを集めて展示します。

生活・くらしの特集「世界のアイデアいただきます」

手芸や料理など、生活に関するさまざまなアイデアの本を集めて展示します。

地域展示「涼を求めて白子川へ」

白子川に関する取材内容や写真を紹介するとともに関連する資料を展示します。

浜中文庫展示「The Cat(猫)」

猫が出てくる絵本を浜中文庫の中から選んでご紹介します。

青少年・特集「吾輩は○○である。」

タイトルに人や動物、主人公の名前がついている本を展示します。

児童・特集「世界とであう」

世界の国々の文化や風習などの特色がわかる本を集めて展示します。

視聴覚・特集「ドライブミュージック」

ドライブにおすすめのCDを展示します。



※展示資料は、貸出しできますので、お気軽に手に取ってご覧ください。

発行:練馬区立大泉図書館

指定管理者:株式会社図書館流通センター

令和7年7月1日発行 第109号

270